

ほけんだより

2023. 6月号
豊中市立東丘小学校
ほけんしつ

二測定、視力検査、聴力検査、色覚検査、心電図検査、尿検査、
内科検診、眼科検診、耳鼻科検診が終わりました。

とっても上手に並んで静かに順番を待つことができましたね。
みなさんが検診の意味をきちんと理解して取り組むことができた
ので、とってもスムーズに終わることができました。
東丘のこどもたち！流石！でした。残りは歯科検診です。



内科検診でのお医者さんのおはなし①



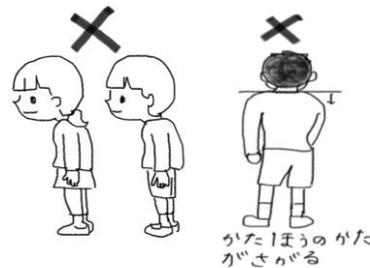
この春は、空気が乾燥していたので、花粉だけではなく、砂ほこりやほこりなど、いろんな原因
が重なって、鼻炎になっている患者さんがとても多いそうです。
鼻がつまると口呼吸になり、空気を飲み込みやすくなります。そうすると、お腹に空気が
たまり、お腹がいたくなる人も多いそうです。鼻炎を治療するとお腹いたも治る人が多いの
で、鼻がつまる人は早めに病院に行き、鼻炎を治療してもらってくださいとのことでした。



内科検診でのお医者さんのおはなし②

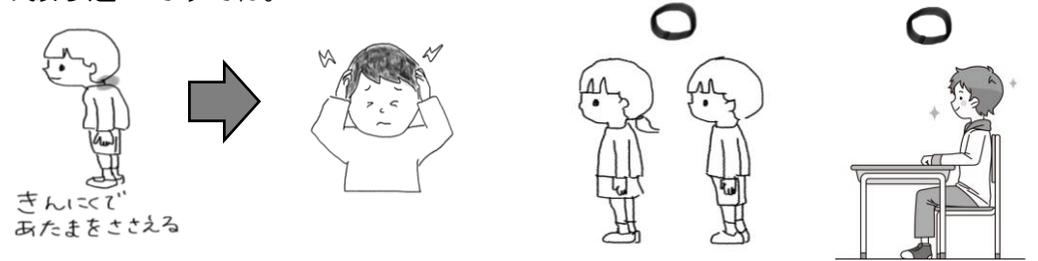


背中が曲がる側弯という病気がないかを調べるために、最初に「きをつけ」
の姿勢をしました。この時に、お医者さんに直される人がたくさんいま
したね。肩が前に出てしまっていて「ねこせ」になっている人、片方の肩が下
がる人、バランスの悪い立ち方、座り方が癖になっている人がたくさんいま
した。 つづく♪



内科検診でのお医者さんのおはなし② つづき

姿勢が悪いと、本当なら背骨で支えるべき重たい頭を、首と肩の筋肉で支えないと
いけなくなり、筋肉が固まり、あたまいたになる人がとても多いそうです。体の健康
を保つためには普段の姿勢がとっても大切です。授業中のみんなの姿勢はどうか
な？振り返ってみてね。



新型コロナウイルスは、季節性インフルエンザと同じ取り

扱いになりました！

みなさん、新型コロナウイルス感染症を予防するために、たくさんのルールを守って
とってもよくがんばりましたね。

5月8日から、新型コロナウイルス感染症の取り扱いが変わりました。

- ★マスクをつけるのも外すのも自分で決めていいことになりました。
給食準備の時は変わらずマスクを着用するので忘れないようにしてくださいね。
- ★「濃厚接触者」の特定がなくなりました。

いっしょに住んでいる家族が新型コロナウイルス感染症にかかっても、自分に症状が
なく、元気なら、登校していいことになりました。

- ★新型コロナウイルス感染症にかかってしまったときの、学校を休む期間が、「発症した
日を0日と数えて5日間、プラス、症状がよくなってからあと1日たつまで」になりま
した。以前は10日間だったので、だいぶ減りましたね。短くはなりましたが、それでも
かからないように、ひきつづき、換気や手洗いなどの感染対策は続けていきましょうね。

6月の予定

歯科検診：6月14日（水）2・3・6年生
6月21日（水）1・4・5年生
尿検査3回目：6月20日（火）

